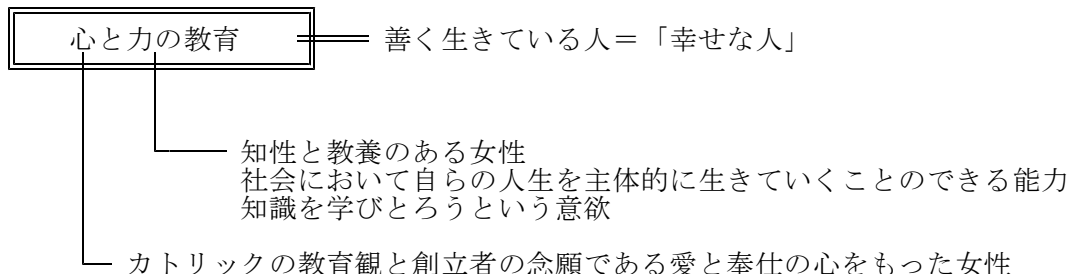


学校評価（自己評価） 2014～2018年度

聖セシリア女子中学校・高等学校では2014年度より、建学の精神に掲げられた「心と力の教育」に基づいた「幸せな人」づくりの学校として歩むために第2期中期教育目標を設定し、これにむけて学校教育の改善を推進してきたので、この目標に対する自己評価を行います。

I. 建学の精神と中期教育目標



II. 第2期中期目標

第2期中期目標の設定にあたり、2014年度に第1期中期目標（2007～2013）の振り返りと検討点を明確化する研修を行いました。そこで第1期中期目標の目指した方向性は正しいものであったが、なお改善すべき項目も確認されたことから、基本的に第1期中期目標を踏襲しながら第2期中期目標を設定しました。

第2期中期目標

1. 3ブロック制による完全中高一貫体制の生徒指導・教科指導を確立する。（2014～）
2. 生徒の希望をかなえる進路教育を充実する。（2014～）
3. 教育環境・施設の充実計画を設定し実施する。（2014～）
4. 新しい学びの場としての学校のあり方を模索する。（2014～）

III. 実施項目と評価

上記の中期目標ごとに2014～2018年度にかけて具体的に実施した改善点を記し、自己評価します。

1. 3ブロック制による完全中高一貫体制の生徒指導・教科指導を確立する。

- ①学則変更による中高一貫校化（2008年度より併設型中高一貫校へ移行）。
2012年度より高校募集停止＝完全中高一貫校へ移行し、2018年度も継続中です。
- ②中高一貫教育の安定した環境と時間の中で、心身の発達段階に応じた3ブロック制教育プログラムを2007年度より開始し、各ブロックの目標を次のように定めました。2014年度に3ブロック制の点検・見直しを行い、各ブロックの目標は継続し、全ブロック共通の課題として「リーダーシップと社会性の育成」を加えました。
 - Aブロック（中学1年・中学2年）→ 基礎養成期「体験・発見」
 - * 基本的な生活・学習習慣を獲得させる。
 - * 学ぶ楽しさを学ぶ意欲に結びつけさせる。
 - * 互いに愛し信頼し合える関係を構築させる。
 - Bブロック（中学3年・高校1年）→ 自己確立期「探求・模索」
 - * 視野を広げ自分の適性を探らせる。
 - * 探求心を持って学習させる。
 - * 他者との関わりを通して自律への脱皮をはからせる。
 - Cブロック（高校2年・高校3年）→ 自己挑戦期「発展・アイデンティティの獲得」
 - * 品位と教養ある女性を育てる。
 - * 学ぶことに喜びを見だし自己目標を実現する学力を身につけさせる。
 - * 他者の幸せを自らのものとする生き方を求めさせる。

- ③学年を超えた人間関係及び「リーダーシップと社会性」の育成の場として、2014年度より部活動の規約を改定しました。2018年度には、国の部活動ガイドラインの通知に伴い、再度規約を見直しました。
- ④2007年度より3ブロック制の導入に合わせて学校行事の内容改編・再配置・統合・新設を行ってきました。その反省に基づき第2期中期目標の設定に伴い、イングリッシュキャンプの新設(2016)・海外研修場所の変更(マルタ→カナダ)など、内容改編・統合を進めています。
- ⑤現行学習指導要領に沿って、3ブロックの特色を生かしたカリキュラムの修正を行いました。
*2015年度より高校新カリキュラム完全移行。
*2018年度より新学習指導要領 中学校移行期間。
- ⑥教師の授業力向上。
*教科内授業見学を奨励しています。
*2009年度より授業力の向上にむけて(個人用・教科用)のテーマを設定し、年度末に反省・課題を提出させています。
*主要5科は大学入試問題研究の実施と校外における教科指導研修会への参加を奨励しています。
*2015年度よりアクティブラーニング(=AL)研究チームを中心に研修を行い、全教科でAL形式の授業形態を部分的に活用しています。
*2016年度より「CLASS I」教材(WEBテスト・授業動画など)について各教科で研究を行い、2018年度よりインターネットを通じて「CLASS I」教材の生徒への配信を開始しました。
*2015年度より全教員にタブレットを配布、2018年度より全教室にプロジェクターを設置し電子黒板化することでICT教材を利用した授業を積極的に導入しています。
- ⑦カリキュラムサポート(=授業外の学習支援)について2013年度に見直しを行い、以下について内容・形式を改善して2014年度より実施しました。
*長期休暇及び通常授業日の放課後に全学年講習・補習を継続しました。
*土曜講座の充実=56講座開講しました。
*成績上位者を対象とした「英語ゼミ」(中高全学年:希望者)に加えて、2014年度より「数学ゼミ」(高校:希望者)を週1回開講しました。
*高校3年生一般受験者への支援として、英語・数学・国語の入試直前対策講座(1~2月平日1・2限/希望者)の内容を改訂し実施しました。
*夏期休暇期間中の中学1・2年生及び高校3年生の講習日数を増加しました。
*2014年度より中学全学年で「レコーディングスタディ」(学習記録)を改定し、より正確な家庭学習の状況把握に努めました。
*2014年度より「CLASS I」導入に伴いそのシステムを利用して、従来の「進路カルテ」の内容を改訂し、より詳細に生徒の個別の学習・生活状況の把握を行いました。
- ⑧英語学習の充実。(2014~2018年度に行った試み。)
*外部業者による英語検定の積極的な受験の推奨を継続しました。
→2018年度から、校内を会場とする検定試験を英語検定(年1回・全学年)とGTEC(中学3年<全員年1回>、高校1・2・3年<希望者年2回>)に変更し、高大接続改革に備えました。
*2017年度より中学3年生英語の授業を習熟度別授業とし、学力の二極化に対応しました。
*高校3年生を対象に希望制の入試直前英語対策講座(1~2月)を継続しました。
*高校2年英文法演習特訓講座<土曜講座>(4~2月)を開講しました。
*中学全学年にワードマスターテストを継続実施しました。
*中学2年にイングリッシュ・エクスプレス(英語劇)の授業を継続しました。
*中高全学年の英語の成績上位希望者に対し、放課後に「英語ゼミ」を開講しました。(2013年~)

2. 生徒の希望をかなえる進路教育を充実する。

- ①キャリアプログラムの実施。
中学3年生~高校3年生に実施しているキャリアプログラム(約80時間)及び中学1・2年生に実施しているプレキャリアプログラムの内容を改変しながら継続実施しました。
- ②生徒のキャリアプログラムの改訂に伴い、保護者進路ガイダンス(高校各学年)の実施内容も改訂しました。
- ③進路カルテの導入。
2011年度より在校生全員について作成した「進路カルテ」を、CLASS I導入に伴い、「生徒カルテ」とし、より詳細な生徒情報が把握できるように改変しました。また、学習成績に関しては最新の状況を保護者とWEB上で共有できるようにしました。これにより生徒の個別の学力の把握を行い、進路指導に役立つ仕組みを強化することができました。

3. 教育環境・施設の充実計画を設定する。

より充実した教育内容が提供できるよう校内設備の充実に努めました。

- 2014年度＝アリーナ放送機器入れ替え
アリーナ特別教室棟・高校校舎外壁・屋上防水工事
教務システム試行・全校舎WI-FI設定工事
- 2015年度＝中学校視聴覚室放送機器入れ替え
教務システム導入（出欠・成績管理の開始）
アリーナ・特別教室棟 内装・改修工事
- 2016年度＝調理室全面改修・応接室内装改修・メディアラボPC入れ替え・
中学音楽室・調理室エアコン入れ替え
高校視聴覚室放送機器入れ替え
- 2017年度＝中学校サッシ改修
トリニティーホールプロジェクター入れ替え
高校音楽室エアコン入れ替え
- 2018年度＝中高全教室にプロジェクター設置＝電子黒板化

4. 新しい学びの場としての学校の模索

2013年度から学齢期の生徒だけではなく、在校生の保護者・同窓生、また地域の様々な年代の人々の学習の場としての学校のあり方を模索する試みがスタートしました。

- ①2013年度に校内に「新しい学びの場としての学校」プロジェクトチームを設置しました。
その提案に基づいて……
→校内施設の開放規約を整備しました。
→2015年度からSTEP 1（付属小・父母会・同窓生・教員の関連団体を対象）を開始しました。
→2017年度からSTEP 2（上記以外の社会教育団体や個人を対象）を開始しました。

現在地域スポーツクラブや成人向けの講座・スポーツ教室等へ施設開放が進むと共に、本校の生徒の中にもそうしたクラブ・講座・教室に参加する者も増え、互いに良い刺激となっています。

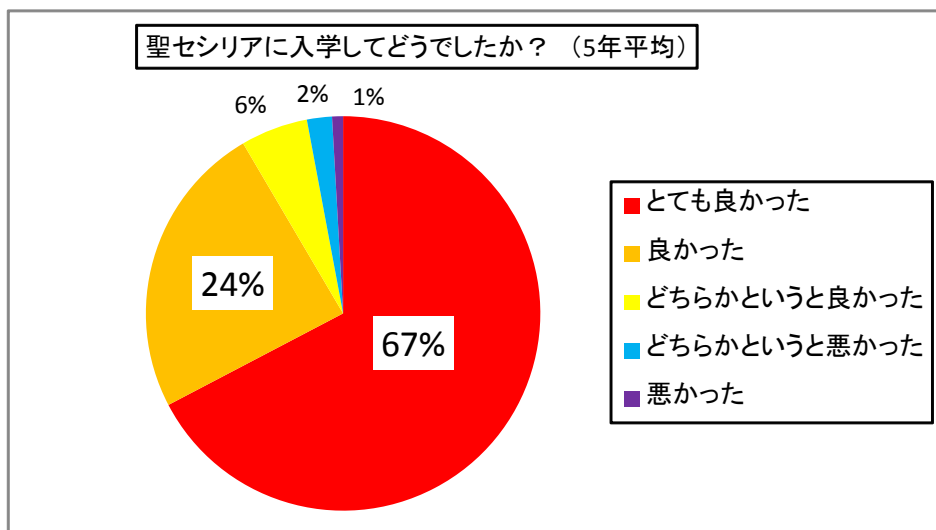
学校関係者評価 2014～2018年度

上記期間中、本校の全課程を履修した高校3年生の全生徒より、5年間の本校での学習と生活を振り返ってご意見と評価を頂き、次年度以降の改善に役立てました。

1. 高校3年生（卒業時アンケートより抜粋）

聖セシリアに入学してどうでしたか。

	2014	2015	2016	2017	2018	5年平均
とても良かった	55%	77%	58%	78%	69%	67%
良かった	29%	17%	30%	19%	25%	24%
どちらかという良かった	7%	6%	8%	2%	4%	6%
どちらかという悪かった	6%	0%	3%	1%	1%	2%
悪かった	2%	0%	2%	0%	1%	1%



6年間の満足度を点数にすると何点ですか。

卒業年度	2014	2015	2016	2017	2018	5年平均
満足度平均	82.4	90.8	82.1	94.6	88.6	87.7

※第2期中期目標の設定以後、生徒の学校生活への満足感が高まっている様子がうかがわれます。